

次世代地域公共交通ビジョン（案）について

1 趣旨

徳島ならではの「革新的な公共交通ネットワーク」の構築に向け、多様な担い手によるモーダルミックスを中心に、まちづくりと連携した公共交通ネットワークを形成し、利用者の増加につながる好循環を生み出せるよう、未来に向けた「地域公共交通の羅針盤」として「次世代地域公共交通ビジョン」を策定する。

2 実施期間

令和元年度を初年度とし、概ね 10 年程度とする。

徳島県生活交通協議会ワーキング部会において、「ビジョン」の方向性に基づく取組状況について、毎年継続的に検証を行う。

3 ビジョンの位置づけ

市町村が作成する「地域公共交通網形成計画」をはじめ、地域公共交通に関する施策の「よりどころ」となる基本的な方向性を定めるもの。

4 ビジョンの施策の方向性（概要は別紙のとおり）

◆交通資源の最適化

- ①モーダルミックスの推進
- ②新たな運行形態の導入

◆利便性の向上

- ③つなぐ仕組みの構築
- ④交通結節点の環境整備

◆利用促進

- ⑤新たな需要の創出
- ⑥地域で支える意識の醸成

5 スケジュール

- ・ 令和元年 12 月下旬 徳島県生活交通協議会の開催
- ・ 令和元年 12 月下旬 ビジョン決定

次世代地域公共交通ビジョンの概要

